

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号		1-4-3	取組項目名	ジェネリック医薬品使用率の向上					
所管		健康福祉		局	長寿社会	部	国民健康保険	課	
〔P〕 取組内容	実施内容	ジェネリック医薬品差額通知業務、「国保のしおり」への希望カードの掲載、被保険者証に貼付けする希望シールの配布等により、ジェネリック医薬品使用率を向上させる。							
	目標	H30	ジェネリック医薬品使用率:68.44%						
		R1	ジェネリック医薬品使用率:72.40%						
		R2	ジェネリック医薬品使用率:76.36%						
〔D〕 実績・進捗状況	H30	ジェネリック医薬品差額通知を年3回送付するとともに、「国保のしおり」への希望カードの掲載、被保険者証の裏面にジェネリック医薬品希望の有無欄を設ける等の取り組みを行い、平成31年1月時点での使用率は、70.2%であった。							
		H30の達成度	b	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成					
	R1	ジェネリック医薬品差額通知を年3回送付するとともに、「国保のしおり」への希望カードの掲載や、被保険者証の裏面にジェネリック医薬品希望の有無欄を設ける等の取り組み、更には医療費のお知らせでのジェネリック使用啓発を行った結果、令和2年1月時点での使用率は、72.80%であった。							
		R1の達成度	b	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成					
		H30～R1の達成度	b	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成					
	R2	令和3年1月時点の使用率が74.7%となり、昨年度よりも高く推移しているが、目標使用率(76.36%)を下回った。							
		R2の達成度	c	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成					
		H30～R2の達成度	b	〔基準〕a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成					
	行革効果額の見込み及び実績			平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		見込み		228 百万円		375 百万円		523 百万円	
		実績		246 百万円		415 百万円		495 百万円	
〔C〕 評価	評価	A	〔基準〕S:優良 A:良好 B:普通 C:不良						
	課題分析	ジェネリック医薬品については、一定の認知度はあると考えられることから、今後の使用率の伸びは緩やかになると予想される。							
〔A〕 改善策	他市の取組好事例を研究して、本市で好事例の取組が可能か検討を行う。 医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携強化に努める。								
備考									